

クラインガルテンだより

■発行／松本市指定管理者 四賀むらづくり株式会社 〒399-7404 長野県松本市取出481-1 TEL.0263-64-4447 FAX.0263-88-4447 3月28日 ■印刷／㈱プラルト

2016 陽春号

Vol.25

春が
そこまで来た！



四賀の春を告げる遅咲きの福寿草

信州の
味な
はなし



野沢菜漬けのあぶら炒め

この時期、そろそろ味に異変が起きてくるのが信州の野沢菜漬け。少々酸味があって好きという方もいますが、ひと工夫するとまた“味なもの”に変わります。残り物の調理に長けているしっかり者の主婦が試みた、細かく刻んだ野沢菜漬けをあぶら炒めして調味料と砂糖などで作った簡単なものです。漬物嫌いな子供さんにも大好評！お酒にも合いますよ。

暖冬で明けた2016年もすでに弥生の月の後半です。「元旦草」とも呼ばれる福寿草の花は早くから開花の便りが各地で聞かれ、福寿草まつりの期間を周知してあった松本市四賀福寿草まつり実行委員会事務局を持つわが社としても一喜一憂の日々でした。1月18日の降雪とその後の冷え込みにより心配しつつも無事3月12日に福寿草まつりが開催できました。桜前線も近づいてきましたが、この陽気だと福寿草の花はまだ少し観賞できそうです。近年、本当に長期の寒暖を予測することが困難になってきましたね。

年度替わりを迎え、4月16日(土)には新しいガルテナーの皆さんを迎えて開園祭が持たれます。お楽しみに！

冬籠りの クラインガルテン

坊主山クラインガルテン

● 1月18日(月)

今年はやかな正月を送り、そのまま春に向かうかと思いきや、この日ドカ雪に見舞われました。各地の積雪も多く、観測史上初めて沖縄本島の降雪報道にびっくりでした！

坊主山と緑ヶ丘クラインガルテンでも大変な積雪のため、ガルテナーの皆さんは利用を暫く敬遠されてきました。その時の坊主山の



様子です。

これ以後冷え込みが厳しく、朝の気温でマイナス7℃が幾日もありました。やはり季節には災害の無い程度にそれなりの天候があっても良いのでしょうか。

ラウベのお庭拝見

坊主山236号の高木宏之さんのお庭を拝見しました。春に向けて今は雨々と有機肥料が土に馴染んでいるこの時期です。長ネギの畝が一通り、黒マルチに護られた玉ねぎ苗、そして所どころに水仙とチューリップの花芽が付き、梅には小さな実をつけています。萌え出る春が待ち遠しいです。



新規利用者抽選会

坊主山クラインガルテンクラブハウス

● 3月6日(日)

平成28年度から新しく利用されるガルテナーの方々のラウベ抽選会が開催され、坊主山と緑ヶ丘のクラインガルテン入居者が決まりました。

今年はいつになく大勢の利用申し込みがあり、抽選で坊主山4名、緑ヶ丘9名の方が当選されて、この日夢見る田舎暮らしに胸を弾ませながら抽選会に臨みまし

た。比較的暖かな日に恵まれて穏やかな雰囲気の中に抽選が出来ました。

全国各地に広まった市民農園事業は、80か所にも及びます。色々なタイプがある中、こうして四賀クラインガルテンを希望されることはありがたいことです。



四賀

ガルテン歳時記



春祭り

五穀豊穡を願い感謝する各地の祭典は、所によって春と秋に行われます。四賀地域でも春祭りが行われる寺社があります。

四賀ガルテナーの楽しみ
ガルテンは何してん!?

物づくりりに没頭する リタイア後の理想を実現

緑ヶ丘クラインガルテン 351号 中村 美夫よしおさん

「工房にこもって物作りをしたり、薪割りをしたりして暮らしたい」。機械技師として国内外を忙しく飛び回っていた中村美夫さん（66歳）が、現役時代に思い描いていたリタイア後の理想です。

今、それに「限りなく近い」という日々を緑ヶ丘クラインガルテンで過ごし3年目。「やりたいことがたくさんあって忙しい」と話す笑顔には充実感が満ちています。

中村さんの「工房」は管理棟の木工室です。入居して間もなく、この管理棟を拠点にスイス山間部の伝統的な楽器アルプホルンの製



作と演奏をするグループ「アルプスエコー」に入会。指導者の下、約1年で全長3・6メートルのアルプホルンを見事に完成させました。現在はさらにいい音が出るようにと2本目を製作中です。

中学時代には吹奏楽部でトランペットを吹いていたという中村さんですが、アルプホルンは初めて。「アルプスエコー」の一員として練習を重ね、クラインガルテンの開園祭はもちろん地域の祭りなどでも、雄大ですがすがしい音色を披露しています。

もう一つ夢中になっているのは「尺八」です。仕事で8年間駐留した米国の日本レストランで流れていた邦楽の音色に惹かれ、いつか尺八を作りたいと考えていた中村

さん。自然豊かな場所での野菜作りは大前提でしたが、管理棟に木工室があったことが入居の決め手になったといいます。

昨秋入会した筑北村の「信州筑北尺八同好会」では演歌に挑戦。尺八に最適という同村の竹を使った尺八作りの計画もあって今からワクワクしている中村さんです。

一方、機械技師としての楽しみも続けています。ラウベに大型パソコンを持ち込み、自身の設計で薪割り機を作ったり、スタイリッシュなロケットストーブを作ったり。「時間を忘れてしまいます」と笑顔がこぼれます。

妻の歌子さんを24年前に病気で亡くし、以来独身の中村さん。毎月末を東京品川のご自宅で同居する娘さん家族と過ごしては、また信州で自由な時間を思う存分楽しむ中村さんなのです。





行って
みよう!

クラインガルテンを拠点に出かけるイベント案内

Event information

※イベントは、発表時より変更されている場合があります。事前にご確認ください。

国宝松本城夜桜会

開催日 4月上旬頃
(松本城管理事務所の「開花宣言」の3日後から8日間)
ところ 国宝松本城 本丸庭園
お問い合わせ 松本城管理事務所 ☎0263-32-2902

桜の開花に合わせて開催している恒例の夜桜会。期間中はPM5:30～9:00に本丸庭園を無料開放(天守には登れない)。琴やフルート、雅楽の演奏のほか、茶席(1席500円)も。堀の桜をライトアップする「桜並木光の回廊」は開花宣言の3日後から10日間行われる。

日本民藝館所蔵 生誕130年「バーナード・リーチ展」

開催日 4月21日～6月5日(月曜休館・5月2日、30日は開館)
ところ 松本市美術館 企画展示室
お問い合わせ 同美術館 ☎0263-39-7400

東洋と西洋の文化の融合を目指した英国人陶芸家バーナード・リーチ。民藝運動を起こした柳宗悦とともに松本にも長期滞在し、家具の制作指導も行った。日本民藝館が所蔵する絵画や陶器などを展示。観覧料は大人1000円、大高校生・70歳以上の松本市民600円。

上高地 開山祭

開催日 4月27日AM10:50～
ところ 上高地 河童橋たもと
お問い合わせ 上高地インフォメーションセンター ☎0263-95-2433

上高地のシーズンインを告げる開山祭。山の安全と繁栄を祈願する神事が行われ、獅子舞奉納や鏡開き、アルプホルンの演奏もある。上高地では、今年から国民の祝日となった8月11日に「第1回山の日記念全国大会」が開かれる。

水芭蕉ガイドツアー

開催日 4月29日～5月8日AM10:00～PM12:00、PM1:00～3:00
ところ 松本市 乗鞍高原
お問い合わせ のりくら高原観光案内所 ☎0263-93-2147

乗鞍高原の一ノ瀬園地を中心に広く群生する水芭蕉。ちょうど見頃を迎えるシーズンに、地元ガイドの案内で楽しむ2時間のウォーキングツアー。早春の高原で豊かな自然や風景を満喫してみても。参加費1000円(保険料含む)。当日申し込み可。

美ヶ原牧場 放牧祭り

開催日 5月29日
ところ 松本市 美ヶ原高原 美しの塔周辺
お問い合わせ 美ヶ原高原観光協議会事務局 ☎0268-86-2331

標高約2000mの美ヶ原高原にある広大な美ヶ原牧場。春から秋までは約200～250頭の牛が放牧され、伸び伸びと過ごすのどかな光景が広がる。同祭りでは、牛乳での乾杯や、牛に関するクイズ大会、カレーの振る舞い、餅つきなどのイベントが行われる。雨天中止。

征矢野久展

開催日 4月16日～6月19日(月曜休館、5月2日は開館)
ところ 北アルプス展望美術館(池田町立美術館)
お問い合わせ 同美術館 ☎0261-62-6600

安曇野生まれの画家が描く安曇野。その土地で暮らしているからこそその視点で瞬間を捉えた表現が見どころ。水彩の大作のほか、安曇野や海外の風景を描いた油彩や水墨、スケッチなど幅広い作品を展示し、画家の魅力を紹介。入館料は大人800円、大高校生500円。

第34回上田真田まつり

開催日 4月24日
ところ 上田市 上田城跡公園、中心市街地
お問い合わせ 上田市役所観光課 ☎0268-23-5408

戦国武将・真田昌幸が1583年に築城した上田城築城400年を機に始まった同まつり。今回は、真田武者に扮した真田隊のパレードをはじめ、信州真田鉄砲隊の演武のほか、真田軍対徳川軍の決戦劇など、タイムスリップしたかのような戦国絵巻を展開。

開削200年 拾ヶ堰ウオーク

開催日 4月29日(前半)・5月7日(後半)
ところ 松本市～安曇野市の拾ヶ堰
お問い合わせ 安曇野市観光協会 ☎0263-82-3133

安曇野を象徴する田園風景の礎となった農業用水路「拾ヶ堰」。江戸後期の開削から200年を祝い、2回にわたって松本から安曇野までの水路沿いを歩く。残雪の北アルプスを望む春の安曇野を散策する。休憩時に豚汁の振る舞いがある。参加費700円(2回分の料金)。

豊科近代美術館 バラ祭り

開催日 5月28日～6月5日
ところ 安曇野市 豊科近代美術館
お問い合わせ 同美術館 ☎0263-73-5638

中世の修道院をイメージしたロマネスク風の建物が北アルプスの背景に似合う豊科近代美術館。建物の周囲には庭園があり、約500種800株のバラが植えられている。花の見頃は5月下旬から6月中旬。色とりどりの華やかなバラが咲き誇る人気スポット。

